

◆ 敦賀港・福井港海岸整備事業に功績のあった方々を表彰しました ◆

北陸地方整備局・敦賀港湾事務所で敦賀港・福井港海岸整備事業に功績のあった方々を表彰しています。

平成27年7月に受賞された方々は以下3名1企業の皆様です。(敬称略・順不同)

【優良建設技術者(工事)局長表彰】

北陸地方整備局港湾空港部所管の工事等に関し、その施工及び成果が優秀であって他の模範となる技術者(工事)を表彰しています。

受賞者 五洋・あおみ特定建設工事共同企業体 監理技術者 池田浩彰
対象工事 福井港海岸(福井地区)護岸(改良)地盤改良工事(その2)

【優良業務事務局長表彰】

敦賀港湾事務所所管の工事等に関し、その施工及び成果が優秀であって他の模範となる優良業務を表彰しています。

受賞者 八千代エンジニアリング株式会社 北陸支店
対象業務 敦賀港利活用方策検討業務

【港湾関係事業功労者局長表彰(永年勤続功労)】

港湾関係事業の現業部門の業務に従事される方であって、永きにわたり業務に精励し、勤務成績が優秀であって他の模範となる方を表彰しています。

受賞者 東洋建設株式会社 福井営業所長 大谷喜孝
受賞者 株式会社関組 敦賀工事事務局長 田中弥稔



平成26年度完成優良工事等局長表彰式



海事関係功労者表彰式



平成26年度完成優良工事等事務局長表彰式

◆ 日本海にぎわい・交流海道ネットワーク 講演会のお知らせ ◆

平成27年10月8日(木)、「日本海にぎわい・交流海道ネットワーク」総会・講演会が敦賀市で開催されます。

本ネットワークは、北は北海道から南は九州までの日本海を取り巻く48の自治体等から構成されており、港を核とした日本海沿岸地域の交流拡大や発展等を目的としています。平成7年に設立されて以来、毎年、各地で総会・講演会を開催しており、今年度で21年目を迎えます。

敦賀港は、1920年に「ポーランド孤児」、1940年には杉原千叡の

発行した「命のビザ」を持ったユダヤ人難民が上陸した日本で唯一の港です。

敦賀市での開催となる今回は、外交官 杉原千叡に関する講演や、今年も敦賀港に寄港した豪華客船「ぱしふいっくびいなす」の由良船長による講演が予定されています。

講演会は、一般の方々の視聴が可能となっていますので、ご希望の方は敦賀市役所産業経済部商工・貿易振興課へお問い合わせ下さい。



【講演会(入場無料)】

日時 / 平成27年10月8日(木) 15:00~17:30 (受付14:20~)

会場 / 敦賀市福祉総合センター「あいあいプラザ」1階
あいあいホール

講演内容 / 1)『杉原ビザを携えた人々と敦賀』
白石 仁章 氏(外務省外交史料館課長補佐)
2)『日本海側の魅力とクルーズ客船』
由良 和久 氏(ぱしふいっくびいなす船長)

主催 / 日本海にぎわい・交流海道ネットワーク

お問い合わせ先 / 敦賀市産業経済部 商工・貿易振興課 ☎0770-22-8122

●発行

国土交通省 北陸地方整備局 敦賀港湾事務所
 所長・副所長(事務)・総務課・品質管理課
 工務課・企画調整課・保全課・沿岸防災対策室
 〒914-0065 福井県敦賀市松栄町2番43号
 TEL:0770-22-2590 FAX:0770-21-8101
 福井分室 副所長(技術)・総務課・工務課・海岸課
 〒913-0037 福井県坂井市三町黒目24字32
 TEL:0776-82-1125 FAX:0776-81-7003

敦賀港湾事務所ホームページ
<http://www.tsuruga.pa.hrr.mlit.go.jp/>

北陸地方整備局 港湾空港部ホームページ
<http://www.pa.hrr.mlit.go.jp/>

「海とみなとの相談窓口」全国共通フリーダイヤル

大いに 良くなれ みなと
0120-497-370

※海やみなとに関するご意見、ご感想をお寄せください。

◆ 敦賀港で「みなとふれあい教室」を開催しました ◆



当事務所発注の工事ではさまざまなイメージアップを行っております。その一環として、平成27年7月6日、敦賀港のフェリーターミナルにおいて、受注者である東洋建設(株)主催で敦賀市漁業協同組合及び新日本海フェリー(株)のご協力のもと、「みなとふれあい教室」を開催しました。

これは敦賀西小学校5年生の児童41名を対象に、港の役割や海への関心・親しみを高めてもらうことを目的に行ったものです。

最初に接岸中のフェリー「すいせん(全長225m、総トン数17,400トン)」に乗船し、広い船内の豪華な客室やシアタールーム、操舵室などを見学して回り、「すげ〜!」「ホテルみたいや」などと驚きの声を上げていました。

次にターミナル内にて、敦賀市漁協の濱上組合長から魚の話、そして当事務所の吉田所長からは「港はみんなの生活にとって重要な役割を果たしており、敦賀港は古くから大陸との玄関口として栄えてきた国際港です」など講話があり、皆熱心に耳を傾けメモを取っていました。

最後に隣接する親水護岸に移動し、真鯛の稚魚1,400匹の放流を行いました。児童たちは元気に泳ぎ回る稚魚に四苦八苦しながら網とバケツですくい上げ、「他の魚に食べられたらあかんで〜」「刺身にできるくらい大きくなってね〜」と、思い思いを口にしながら楽しそうに放流していました。



稚魚をすくい上げるこどもたち



すくい上げた稚魚を放流



[2015年 秋号 Vol.42]



「港の元気は福井の元気」「地元の貨物は地元の港から」

目次

- 敦賀港で「みなとふれあい教室」を開催しました **P1**
- 福井港海岸で各種調査業務を行っています **P2**
- 武生工業高等学校の生徒を招いて、座学と意見交換会を開催しました
- 敦賀港にクルーズ客船が寄港しました **P3**
- 「敦賀港カッターレース」に出場しました
- 敦賀港・福井港海岸整備に功績のあった方々を表彰しました **P4**
- 日本海にぎわい・交流海道ネットワーク講演会のお知らせ

◆ 福井港海岸で各種調査業務を行っています ◆

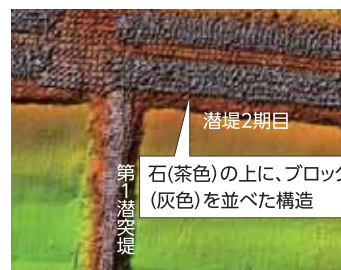
● 深浅測量、構造物調査及び底質調査

〈調査目的〉

当事務所で行っている海岸事業の効果や影響を確認するため、毎年決まった時期に海底地形や構造物の状況調査を行っています。

〈調査概要〉

深浅測量によって、整備事業の範囲の深浅値を確認し、経年変化を把握します。また、潜水士が海中に潜り、設置した構造物の状況変化を目視で確認します。



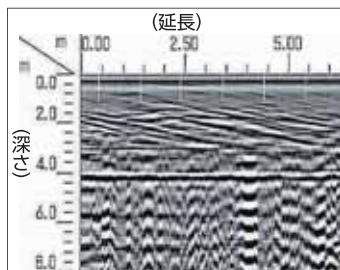
深浅測量の海底地形図



潜水士による海底構造物の調査



地中レーダー探査



地中レーダー探査の記録

● 海岸保全施設構造物調査

〈調査目的〉

福井港海岸の埋立護岸(南側)において、陥没等が発生していることから、事前に空洞箇所を確認しています。なお、空洞が想定された場所について原因を確認します。

〈調査概要〉

地中レーダー探査機で構造物を壊さず空洞箇所を確認します。

◆ 武生工業高等学校の生徒を招いて、座学と意見交換会を開催しました ◆



意見交換

平成27年9月9日(水)に、当事務所及び福井港海岸(福井地区)工事安全対策協議会主催で、①建設産業の魅力発信②建設技術の理解と誇り③担い手としての期待と業界への定着を目的として、福井県立武生工業高等学校の都市・建築科2年生(29名、引率の先生4名計33名)を招いて、座学と意見交換会を開催しました。

その行程は、福井国家石油備蓄基地見学→工事記録映像の視聴→昼食→座学と意見交換会→工事で使用している薬液の固化実験のスケジュールで行いました。

最初に、福井国家石油備蓄基地とそのPR館を見学、東日本大震災での応急復旧工事の記録映像を視聴してもらいました。その後、昼食を挟んで、座学として、当事務所から福井港



記録映像の視聴

海岸整備事業について、協議会の五洋建設(株)、あおみ建設(株)、(株)本間組、そして(株)関組のプレゼンターから会社のトピックスを説明、建設業界への想いを報告してもらいました。

意見交換では、生徒のみなさんから「建設業界を選んだ理由は何ですか?」「地盤改良で砂杭とは何ですか?」などの質問があり、それを分かり易く回答しました。

その後、地盤改良工事で使用している薬液の固化実験を体験してもらいました。

今回の意見交換会を通して、生徒のみなさんに建設業の魅力や建設技術者の仕事に理解を深めてもらい、将来の業界の担い手となってもらえることを期待しています。

◆ 敦賀港にクルーズ客船が寄港しました ◆

平成27年8月2日(日)、日本クルーズ客船(株)が運航する豪華客船「ぱしふいっくびいなす」が敦賀港から出港しました。

敦賀港へのクルーズ客船の寄港は、今年1回目で、秋田竿燈まつりや青森ねぶた祭りを観覧する4泊5日のクルーズです。

出港式では、洲上敦賀市長が、「敦賀は古くから港とともに発展し、大陸への玄関口として栄えてきました。乗船客の皆様には敦賀の歴史にも目を向け、再び敦賀の地へ観光に訪れて欲しい。」と挨拶されました。

続いて、由良船長からの挨拶や、船長への花束贈呈後、「クルーズ客船見送り隊」の市民ら160名やこども達によるダン



ス、市内中学校吹奏楽部の演奏に見送られ、乗客約480人を乗せた船は、秋田へ向けて出港しました。



人道の港クルーズとは…

敦賀港は、1920年に「ポーランド孤児」、1940年には「命のビザ」を持ったユダヤ人難民が上陸した日本で唯一の港で、敦賀港を発着するクルーズは「人道の港クルーズ」と呼ばれています。

◆ 「敦賀港カッターレース」に出場しました ◆

平成27年7月19日(日)、敦賀港の川崎松栄地区において「第20回敦賀港カッターレース」が開催されました。このイベントは、敦賀の夏の風物詩として港の活性化などを目的に、毎年開催されているものです。今年は、第20回の記念大会となり、地元企業を中心に県内外から38チーム(8人1組)が出場しました。

レースは、前回大会のタイムなどに応じて1部・2部に分かれ、往復400mのタイムを競うものです。全チームが2回の予選を行い、予選上位4チームが決勝に進出して優勝を争いました。

当日は、時折雨に見舞われましたが、心配された台風11号の影響もなく、スタッフや応援に駆けつけた観客などを含め総勢約800名が、白熱したレース展開に大声援を送っていました。特に1部の決勝戦では写真判定か?と思われるほどの大接戦となり、大きな盛り上がりを見せていました。

当事務所からもチーム「ダイイチブルーピーター」として8名の精鋭が出場し、声を掛け合い、息を合わせてオールを漕ぎ、予選2回とも無事にゴールする事ができました。記録は4分35秒と「ボチボチ」の結果となりましたが、漕ぎきった達成感と素晴らしく、お互いの健闘をたたえ、充実した一日となりました。



当事務所チームのダイイチブルーピーター



開催式